



関西珠洲会だより

関西珠洲会

発行責任者
会長 宮崎 和夫

能登復興応援の集い in 関西 関西珠洲会&関西能登町会 初共催

令和7年11月9日（日）、シティプラザ大阪にて開催しました。関西に二次避難されている被災者の皆様をお招きし、会員・ゲストを含め総勢88名が参加しました。

第一部では、司会は北沢事務局長が務め、宮崎会長が挨拶を行い、今年の関西珠洲会としての支援活動を報告しました。昨年に続き、例年の総会・懇親会を兼ねて『能登復興応援の集い』として開催し、さらに今年は関西能登町会との初共催とした趣旨を説明しました。

泉谷珠洲市長、吉田能登町長からは来賓祝辞として、復興の現状についてご報告をいただきました。

続いて、競馬界のレジェンド、元調教師で現在は珠洲ホースパークのCOOを務める角居勝彦様より「外からみた能登の魅力と課題」と題した講演をいただきました。

また、坂本顧問からは「地震で被災した漁師を支援」と題し、警戒船業務など、新たな仕事を創出してきた経緯をご報告頂きました。

第二部の懇親会では、司会は山岸幹事が務め、関西石川県人会連合会・東会長の発声による乾杯に続き、新入会員の紹介、珠洲を舞台にしたドキュメンタリー映画『風が灯るころ～奥能登、珠洲の記憶～』のギリシャ上映会の報告、お楽しみ抽選会、ふるさと物産店などで大いに盛り上がりしました。最後は全員で「故郷」を合唱し、閉会挨拶では関西能登町会・矢部会長の発声により、

「石川・愛!」を全員で唱和し、会場が一体となって閉会を迎えました。

おかげさまで盛会のうちに終了し、故郷の復興支援への思いをさらに深める集いとなりました。



関西珠洲会 宮崎会長の挨拶



珠洲市 泉谷市長



能登町 吉田町長

【ゲスト】

泉谷 満寿裕	珠洲市長
番匠 雅典	珠洲市議会 議長
吉田 義法	能登町長
東 孝司	関西石川県人会連合会 会長
石黒 雅彦	飯田高校同窓会 東京支部長
石田 雅浩	北國新聞社 大阪支社 支社長
竹本 正平	石川県大阪事務所 所長
秋川 雅信	いしかわ観光特使
角居 勝彦	珠洲ホースパークCOO
関西在住の二次避難者と支援者の方 18名	

珠洲ホースパーク 角居勝彦様の講演

「外からみた能登の魅力と課題」と題して珠洲ホースパークの運営を通して感じた能登の魅力、可能性についてご講演頂きました。



珠洲ホースパーク
のホームページ
↓



関西珠洲会 坂本顧問の講演

「地震で被災した漁師を支援」と題し、警戒船業務など新たな仕事を創出してきた経緯についてご報告頂きました。



詳しくは
「notoPhoto」の
WEB版の記事をご
覧ください。↓



第二部 懇親会



お楽しみ抽選会で
盛り上がりました！



新入会員の紹介。今年は
18名が入会されました。



関西珠洲会会員で京都大学名誉教授 岡田憲夫様から、
映画『凧が灯るころ』のギリシャ上映会の報告



各テーブルで記念撮影。関西に二次
避難されている101歳の頼光いつ子
さんも昨年に続きご参加（中央下）



京都石川県人会の方にも販売
応援を頂き、ふるさと物産を
たくさん買って頂きました！



関西能登町会・矢部会長の発声による
「石川・愛！」を全員で唱和し、会場
が一体となって閉会を迎えました

来年は令和8年11月8日（日）に開催予定です！

「～東本願寺で能登を想ふ～」のイベントに関西珠洲会が企画協力

映画『凧が灯るころ ～奥能登、珠洲の記憶～』の上映会及びシンポジウム
並びに頼光和弘氏（関西珠洲会幹事）の「写真展」が東本願寺にて開催



シンポジウムの様子



写真展の様子

令和7年11月22日（土）、報恩講期間中に開催された本イベントには、約200名が参加しました。関西珠洲会は、3月に天理で開催した上映会の経験を活かし、企画協力という形で運営に携わりました。シンポジウムでは、映画にも出演された珠洲市正院町の瓶子明人さん・莉緒さん親子が登壇され、震災当時の様子や現在の復興への想いを語っていただきました。